

手術名	膣式子宮全摘出術・前後膣壁形成術	ID-	入院病棟	担当医師	担当看護師
		様			

月日	平成 年 月 日	月 日	
経過	入院日(手術前日)	手術当日(手術前)	手術後
処置 検査	 毛を剃ります。  夕食後就寝までに浣腸をします。	 午前の手術であれば早朝に浣腸をします。 午後の手術であれば午前中に浣腸をします。 <ul style="list-style-type: none"> 酸素を投与するマスクをつけます 浣腸、排便後に血栓予防のストッキングを履いて下さい。 お尻に床ずれ予防のテープを貼ります。 	<ul style="list-style-type: none"> 手術後血栓予防の機械を足につけます。 帰室直後は何度かお部屋へ状態観察に伺います。 酸素マスク・心電図のモニターをつけます。
内服 注射	 下剤をお渡しします(21時に内服して下さい)。	 手術室に入室後、点滴開始します。	 点滴は翌日まで続きます。 必要に応じて抗生剤や痛み止めの注射を追加します。
食事	 夕食後は絶食です。 水分(水、茶、スポーツ飲料)は、手術予定時間の2時間前まで飲水可です。 OS-1ゼリーは、午前手術は2本、午後手術は4本渡します。 できるだけ全部飲んでください	 午前の手術であれば7時まで 午後の手術であれば10時まで お茶・水・OS-1が飲めます。 OS-1ゼリーは全て飲んでください。	 帰室後6時間後より水分が摂れます(必ずスタッフに確認して下さい)。 <ul style="list-style-type: none"> (月 日 時 分以降に水分がとれます)
活動	 安静度の制限はありません。	 午前の手術の場合は8時半頃まで 午後の手術の場合は12時半頃まで歩けます。	 ベッド上安静です。麻酔の覚醒状況を見てベッド上で体の向きを変えるお手伝いをします
清潔 排泄	 毛を剃った後、シャワーに入れます。(17時まで) 午後トイレで排尿を済ませて頂いた後、管を入れて膀胱内に残っている尿がどれ位あるか測定します(1回のみ)。	手術前までにトイレを済ませておいて下さい。	 手術後は、尿を出すための管(チューブ)が入っています。
指導 説明 その他	 主治医から説明があります。  説明が理解・納得できたら同意書を提出して下さい。  看護師から手術前のオリエンテーションがあります。	<ul style="list-style-type: none"> 手術中、ご家族は病室か病棟のデイルームでお待ち下さい。 	<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; text-align: center;"> 代表的なパスの一例です </div>

手術名	腔式子宮全摘出術・前後膈壁形成術	ID-	入院病棟	担当医師	担当看護師
		様			

月日 経過	月日 術後1日目	月日 術後2日目	月日 術後3日目	月日 術後4日目	月日 術後5日目
処置 検査	<ul style="list-style-type: none"> 状態が落ち着いていれば9時頃に血栓予防の機械とモニターを外します。 ガスが出ているか確認します。出ていないようであれば、機械でお腹を温めます。  6時頃、採血があります。  尿検査(尿の管から採取)があります。 <ul style="list-style-type: none"> 歩けるようになれば床ずれ防止のテープを剥がします。 		<ul style="list-style-type: none"> 自由に歩行できれば血栓予防のストッキングを脱ぎます(医師の指示で続行することあり) 	 6時頃、採血があります。  尿検査(尿の管から採取)があります。	
内服 注射	 異常がなければ点滴は終了です。 貧血があれば注射が追加されます。		<ul style="list-style-type: none"> 排便がなければ便秘薬をお渡ししますのでご相談下さい。 		
	 痛みが強ければ、痛み止めをお渡ししますのでご相談下さい。。				
食事	 夕食から五分粥です。 普通食になるまでは病院の食事以外は控えて下さい。	 夕食から全粥食です。	 夕食より普通食 状態によって制限食が必要になる方は、病院の食事以外は控えて下さい。		
活動	 午前中にベッドから足を下ろして座る練習をします。 <ul style="list-style-type: none"> お尻が痛ければ円坐や専用椅子を用意します。 その後、少しずつ歩行の練習をします。 	<ul style="list-style-type: none"> 状態にあわせてマットレスを変えます 	 安静度の制限はありません。		
清潔 排泄	 体を拭きます。 時間は当日調整します。			<ul style="list-style-type: none"> 排尿訓練の説明をします。10時頃、パンフレットを用いて詳しく説明します 	<ul style="list-style-type: none"> 朝食後より膀胱訓練をはじめます。
	 <ul style="list-style-type: none"> 異常がなければシャワーができます。担当よりお知らせします。 				
指導 説明					

手術名	腔式子宮全摘出術・前後膈壁形成術	ID-	入院病棟	担当医師	担当看護師
		様			

月日	月日	月日	月日
経過	術後6日目	術後7日目	術後8~9日目
処置 検査		<ul style="list-style-type: none"> ・ 退院予定日  抜糸します。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 退院前の診察 
内服 注射	 痛みが強ければ、痛み止めをお渡ししますのでご相談下さい。 排便がなければ便秘薬をお渡ししますのでご相談下さい。		
食事			
活動			
清潔 排泄	<ul style="list-style-type: none"> ・ 10時頃に尿の管を抜きます ・ トイレでの排尿が始まります ・ 尿をためる方法について説明します ・ トイレでの排尿のあと、残尿測定を始めます。詳しくは再度説明します 		
指導 説明	<ul style="list-style-type: none"> ・ 主治医及び担当看護師から退院後の生活についての説明があります。わからないことや、不安なことは何でもお聞きください 		